

事業番号	07 05 01	事業改善シート（26年度実施事業分）			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	移住・交流推進事業				担当課	部局	企画振興部	
						課・室	地域振興課	
総合5か年計画	プロジェクト	6-2-1「誇りある暮らしの実現」、7-3-1「活動人口増加」			E-mail	iju-kouryu@pref.nagano.lg.jp		
	施策の総合的展開	2-1 魅力ある地域の創造と発信						
		5 移住・交流の推進			実施期間	H15 ~		

### 1 事業の概要

目指す姿	<ul style="list-style-type: none"> <li>「長野県移住・交流推進戦略(H24.3.16)」に基づく部局横断的なサポートのもと、県・市町村・民間団体の連携により、セミナーや相談会などを実施することで、移住者や交流人口を増加させることで、地域の活力を創出する。</li> <li>行政サポートによる移住者、Iターン就職者の目標：396人(H22) ⇒ 1,000人(H29)</li> <li>移住先としての人気・評価 No. 1の維持、確立：田舎暮らしの本読者アンケート、ふるさと回帰支援センター来訪者アンケート等</li> </ul>
現状(予算編成時)	<ul style="list-style-type: none"> <li>長野県では平成18年度に田舎暮らし案内人を配置し、長野県への移住を希望する団塊の世代の方々を対象に、「住宅」と「職業」に関する相談や現地案内、県外イベントを活用したPRを実施してきた。</li> <li>経済、社会情勢の変化に対応し、これまでの取組を拡充して、県、市町村、民間団体が一層連携して取り組むため、平成24年3月16日に、「長野県移住・交流推進戦略」を策定し、同戦略に基づいた総合的・横断的な取組を進めている。</li> <li>県、市町村サポートによる移住者、Iターン就職者数:510人(H25)</li> </ul>

県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】
	県民との協働による実施：(選択)	広域自治体である県が、市町村、民間団体との役割分担のもと、連携して実施することが効果的な事業である。

成果目標・事業内容	① 成果目標(H26)			
	<ul style="list-style-type: none"> <li>県、市町村サポートによる移住者、Iターン就職者数:700人</li> <li>相談件数(移住・交流センター(東京)・移住・交流サポートデスク(名古屋、大阪)、地域振興課):2,800件</li> <li>ホームページ(楽園信州、県公式)アクセス件数:120,000件</li> </ul>			
	② 事業内容 (単位:千円)			
	項目	実施方法	H26事業実績	H26 (当初) 決算 H27 (当初)
	三大都市圏における移住・交流推進拠点の運営	直接	・移住・交流センター(東京)、移住・交流サポートデスク(名古屋、大阪)における相談、情報発信の充実 ・NPOふるさと回帰支援センターへのブース設置(1区画)	4,985 4,939 5,799
田舎暮らし案内人の配置	直接	・地域振興課へ田舎暮らし案内人(1名)を配置し、県内の総合窓口として相談や現地案内を実施	2,637 2,633 0	
田舎暮らし「楽園信州」推進協議会における官民連携の取組	負担金	・田舎暮らし「楽園信州」推進協議会(県、62市町村、9民間団体)の会員相互が連携し三大都市圏において地域の魅力、生活環境などを情報発信(セミナー・相談会の開催、参加 全25回)	2,565 2,565 2,439	
		合計	10,187 10,137 8,238	

事業コスト	区分(単位:千円)	24年度	25年度	26年度	27年度
	前年度繰越				21,828
	当初予算	13,371	12,213	10,187	8,238
	補正予算			21,828	
	合計(A)	13,371	12,213	32,015	30,066
	一般財源	13,337	12,185	31,987	
	県債				
	国庫支出金				
	その他	34	28	16	30,066
	決算額(B)			10,137	
概算職員数(人)	1.00	1.00	3.00		
概算人件費	8,258	8,258	24,774	0	
概算事業費(B(A)+C)	8,258	8,258	34,911	30,066	

成果目標の達成状況					
項目	H25末(実績)	H26 目標	H26 成果	H26 達成状況	H27 目標
移住者・Iターン就職者数	510	700	763	達成	800
相談件数	4,073	2,800	4,382	達成	3,600以上
ホームページのアクセス件数	115,349	120,000	173,566	達成	

目標に対する成果の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>移住者・Iターン就職者数は、移住先が絞られていない多数者への一方的、単発的な情報発信となるなど、移住先が決まるまでのフォローが十分に行なえず、また、移住者を捕捉する仕組みがないため、目標に達しなかった。</li> <li>相談件数(東京、名古屋、大阪、県庁)は、銀座NAGANOを活用したセミナー・相談会の開催により利用が増え、目標を上回った。</li> <li>ホームページ(楽園信州)へのアクセス件数は、こまめなイベント情報の掲載など情報の充実により、目標を上回った。</li> </ul>
-------------	--

### 2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない	<input checked="" type="checkbox"/> 事業を見直して実施	<input type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	<ul style="list-style-type: none"> <li>広域情報を提供し移住先市町村が決まるまでフォローする拠点の整備など相談体制を強化するとともに、ターゲットに応じた情報発信を行い、多様な人材を呼び込む。</li> <li>移住者の受入に積極的に取り組む集落等を「移住モデル地区」として認定し支援することで県内各地にモデル地区を普及する。</li> <li>移住者数を把握できる統一的な仕組みの検討。(H26.9~市町村転入窓口でのアンケートの実施、H27.4~全市町村の協力を得て継続実施。)</li> </ul>		